

10/9
5/25

高浜町元助役雇用の社長

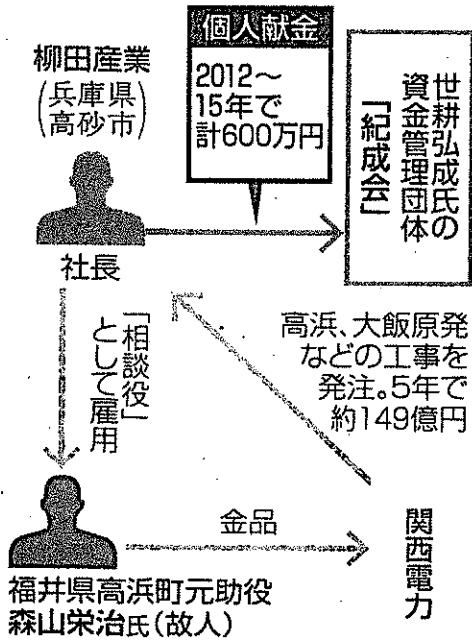
世耕氏側に600万円献金



世耕弘成
参院幹事長

関西電力役員らの金品受領問題で、自民党の世耕弘成参院幹事長が代表を務める資金管理団体「紀成会」が、高浜町の元助役森山栄治氏（故人）が退職後に「相談役」として雇用されていた兵庫高砂市のメンテナンズ会社「柳田産業」の社長から、二〇一二年五年、計六百万円の献金を

世耕氏への献金の構図



受けていたことが八日、政治資金収支報告書で分かった。●関連②③④面
信用調査会社によると、柳田産業は関電から原発の

メンテナンス工事などを受注。工事経歴書には関電や子会社から、高浜原発や大飯原発などの工事を、本年度を含む五年間で計約百四

十九億円受注したと記載されている。

社長は毎年、政治資金規正法が定める個人献金の上限額百五十万円を寄付していた。世耕氏は当時、官房

副長官などを務めていた。世耕氏の事務所は「純粋な個人の支援者の方からなされた寄付」とし、現時点では返金は考えていないとし

た。森山氏との面識は「全くない」としている。

柳田産業は共同通信の取材に、助役を退職後の森山氏を雇用していたことを認め、「（高浜原発の）地元との調整をもらった」と説明。今年三月に亡くなる前に退職している。

世耕氏は一九九八年、和歌山選挙区の参院補選で初

当選し、現在五期目。二二

年十二月～一六年八月まで

官房副長官、一六年八月～今年九月に経済産業相を務めた。

森山氏と関連する会社から献金が確認された国会議員は、自民党の稲田朋美幹事長代行に続いて二人目。稲田氏は、代表を務める党支部に二一～二三年、森山氏が取締役を務めた高浜町の警備会社から計三十六万円の献金を受けていた。

関電が今月二日発表した調査報告書で、森山氏について国会議員に広い人脈を有していたと指摘。岩根茂樹社長は「固有名詞で確認しているわけではない」としている。